

第1回日豪若手研究者交流促進事業

[独立行政法人日本学術振興会](#)、[社団法人日本工学アカデミー](#)及び[豪州理工学アカデミー](#)の3機関は、協力して、応用研究領域における日豪の若手～中堅の研究者を2週間程度、相互に相手国の研究機関を訪問する機会を設ける「日豪若手研究者交流促進事業」を実施いたします。本事業は、平成20年の日豪政府間合意に基づき、次世代研究リーダー育成のために日豪両国が協力して実施する交流計画の最初の試みです。

[派遣期間] 平成22年2月13日（出発）から27日（帰国）まで

[派遣対象領域] 「エネルギー・環境」、「新材料・資源」、
「バイオ・その医学的応用」の3領域

[派遣研究者募集] (社)日本工学アカデミーのHP上で公募し、平成21年9月末日で締切

[派遣人数] 両国から各8名程度

[派遣決定者] A分野（エネルギー・環境） 川喜多 仁、谷本 潤、林 浩志
B分野（新材料・資源） 足立 吉隆、越野 雅至
C分野（バイオ・その医学的応用）大橋 俊朗、後藤 デレック、竹内 純
合計8名

[選考委員会]

選考委員長 岡田 雅年 (社)日本工学アカデミー理事・国際委員長

A分野 (エネルギー・環境)

御園生 誠 東京大学名誉教授

鯉沼 秀臣 東京大学新領域創生科学研究科客員教授

藤嶋 昭 (財)神奈川科学技術アカデミー理事長

B分野 (新材料・資源)

前田 正史 東京大学理事・副学長

佐久間健人 高知工科大学学長

松宮 徹 新日本製鐵顧問

C分野 (バイオ・その医学的応用)

埜 隆夫 東京医科歯科大学生体材料工学研究所金属材料分野教授

大森 正之 中央大学理工学部生命科学科 教授

西村 暹 筑波大学 TARA センター客員教授